



無線センサーの受信とアナログセンサーの計測を一つの端末で実現

サーミスターセンサーおよび電力クランプセンサーの計測データを自動で収集できるIoTゲートウェイデバイスです。収集したデータは内蔵のLTE通信モジュールを介してクラウドと連携することにより遠隔モニタリングが可能です。さらに、920MHz無線経路で受信した計測データをクラウドに1時間周期で送信することができます。

サーミスターセンサーおよび電力クランプセンサーのポートは8chあり、複数台のセンサー接続が可能。

一つの端末でWMC-31で計測したデータを複数台受信することができる。

920MHz帯を利用したIEEE802.15.4g規格での通信に対応することにより、優れた消費電力性を実現。

オフィスをはじめとした屋内利用における2.4GHz帯との電波干渉を避けた運用を実現。

仕様

		NCB-300	WMC-700
通信 インターフェース	モバイル通信モジュール	KDDI KYM12 LTE	
	無線通信	なし	920MHz IEEE802.15.4g準拠
	アナログ入力	アナログ入力ポート×8 ※1 分解能 12bit、電圧 (0-5V入力)	
	サーミスター入力	サーミスター入力ポート×8 ※1	
表示	電源LED	赤	
	ステータスLED	緑×4	
外部スイッチ	電源	電源スライドスイッチ	
	操作スイッチ	都度送信プッシュ・スイッチ	
	リセット	リセットスイッチ	
外観	外形寸法	175mm(W) x 120mm(D) x 35mm(H) ※突起部は除く	
	質量	約280g	
電源	AC電源	ACアダプタ (12V/2A)	
	外部電源	DC5~30V	
環境条件	温度	-10°C~50°C	

